

KRC WEB REPORT

徒然想

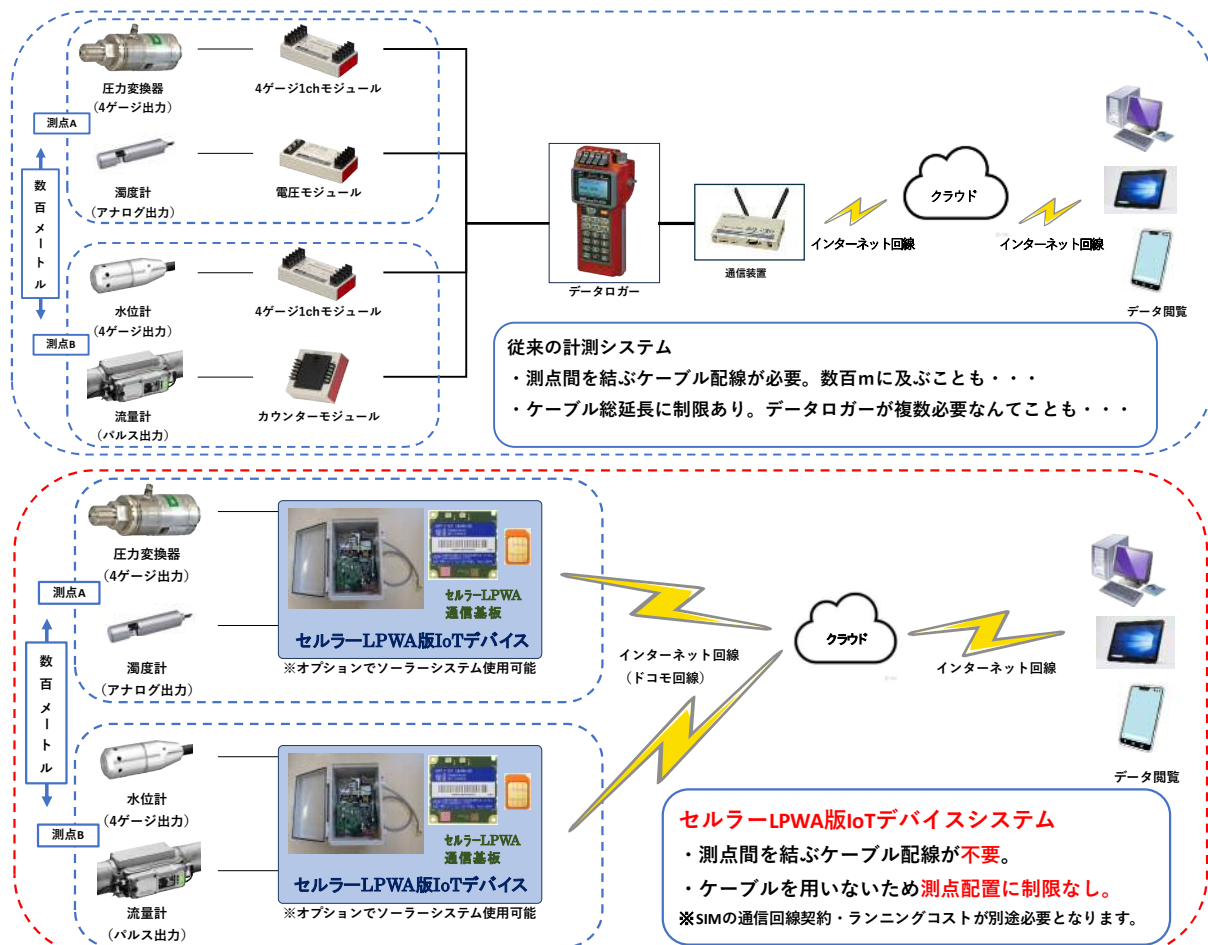
お盆を過ぎましたが、まだまだ厳しい暑さが続いております。皆様におかれましては、どうぞご自愛ください。この夏は、趣味の家庭菜園でも、キュウリなどがあまりの暑さの影響か思うように育たず、自然の厳しさを実感しました。早朝の水やりではセミの大合唱が響いていますが、昼になるとほとんど鳴き声が聞こえなくなります。調べてみると、猛暑の日中は体温の上昇を避けるため、活動を控えることがあるそうです。セミでさえ暑さを避けるのですから、私たちも無理をせず、水分補給や休息を心掛けながら、この残暑を元気に乗り切りたいものです。

TECHNICAL TOPICS 今月の技術情報

セルラーLPWA 版 IoT デバイスの活用事例

今月号では弊社が開発したセルラーLPWA 版 IoT デバイスの活用事例についてご紹介いたします。

セルラーLPWA 版 IoT デバイスは、NTTdocomo 社のネットワーク回線を利用して IoT デバイス本体から各種センサのデータを直接クラウドにアップロードできる装置です。(詳しくは WEB レポート No.255 をご覧ください。)セルラーLPWA 版 IoT デバイスは NTTdocomo の通信圏内であれば従来必要であった測点間の配線が不要となり、ソーラーシステムとの併用(オプション)により、電源の配線も不要となります。またアナログ(電圧)出力、ひずみゲージ、パルス出力、熱電対等様々な出力様式に対応可能です。よって『電源がない山中で雨量(パルス出力)と、水位(ひずみゲージ式)を計測したい』という場合や、『広大な敷地に点在する井戸の水位(ひずみゲージ式)、流量(パルス出力)を計測したい、構造物の傾斜(ひずみゲージ式)と温度(熱電対)を計測したい』等の場面で特に力を発揮します。また配線切断による欠測のリスクも大幅に低減できます。



※LPWA 版 IoT デバイスは、広島市産業振興センター 令和3年度「新成長ビジネス事業化支援事業」の助成を受けています。